

## 育児のちょっとアドバイス

日々の育児の中で、ほっとしたり、ヒントになるような言葉を、本の中から紹介していきます。書籍の貸出も行っています。

自立の元になるのは、意欲です。意欲の元になるのは、安心感です。  
安心感は、じゅうぶん甘えて、甘えを受け止めてもらうことで得られます。

じゅうぶん甘えて、安心感をもらった子どもが、  
「自分でやりたい」という意欲を持ち、自立に向かってゆくの。  
甘えない人が自立するのではなく、甘えた人が自立する。  
甘えていい子ども時代に、じゅうぶん甘えた人が自立するのです。

〔中略〕

そういった安心感が、子どもの心を育て、強くし、  
「生きる力」になってゆくの。

『子育てハッピーアドバイス よこそ初孫の巻 孫が幸せに育つために』より

明橋大二・吉崎達郎 著 (1万年堂書店 2012年7月発行)

## ほっと れもんてい ニュース

寒くなり、ウイルス性胃腸炎やインフルエンザなどが流行しています。「風邪をひいて、1週間外に出られなかったんです」というようなお話もお聞きしました。たくさんの方が集まる場では、気をつけていても病気をもらってしまう場合があり、外出を控えてしまう方もいらっしゃるかと思います。しかし、お子さんにとってはいろいろな場所で遊びたい気持ちでいっぱいのご様子でしょう。ほっと れもんていでは、毎日おもちゃやドアの取手、棚などの消毒、温度・湿度管理に注意しています。また、園内で発生している感染症については外掲示板でお知らせしておりますのでご確認ください。皆さんが気持ち良く過ごせますように、スタッフも気を付けて参ります。

さて、ほっと れもんていでは1月よりアンケートにご協力を頂いております。ほっと れもんていに関して“もっとこうしてほしい”、“こんなイベントをして欲しい”など広くご意見を伺っています。率直なご意見をどうぞよろしくお願い致します。頂いたご意見を元に来年度の活動に活かしていきたいと思っております。 ほっと れもんてい担当:山室 八潮

### ほっと れもんてい

(あゆのこ保育園内)

〒243-0032

厚木市恩名1丁目10番38号

電話・FAX: 046-222-6055

<http://www.ayunoko.ed.jp/>

ほっと れもんていは、  
地域子育て支援拠点事業(ひろば型)  
として厚木市より委託されています。

開設日: 月～金曜日 (祝日を除く)

開設時間: 9:30～16:00

11:30～13:00はお休みとなります。

利用の際の予約や登録は要りません。

開設場所: ほっと れもんてい (あゆのこ保育園内)

13:00～15:00は園庭でお子様と自由に遊んで頂けます。

お越しの際は、あゆのこ保育園の駐車場をご利用いただけます。

台数に限りがございますので、ご了承ください。

## 地域子育て支援拠点事業(ひろば型)

# ほっと れもんてい

2013年 2月号 No. 35

暦のうえではもう春ですが、肌に触れる空気はまだまだひんやりと冷たいですね。ゆったりとお過ごし頂けるよう、ほっと れもんていのお部屋を暖かくしてお待ちしております。お気軽に遊びにいらして下さい。



## 育児のヒント

皆様の育児の参考にさせていただけたらと、『育児のヒント』を記載しています。

今回は、湘北短期大学保育学科教授 鈴木弘充 先生です。

## 「育児のヒントと正解」

「ヒント」とは、「問題を解く手がかり」ですが、育児には正解がないので、これといったヒントは出せないのではないかと思います。しかし、世の中には自信を持って「正解」を示して、「そのためにはこうしなさい」といったヒントを提供する人もいます。もしその正解が「親の思い通りに子どもが育つこと」だとすると、そのヒントは子ども本来の発達を歪めるものになりかねません。子どもの成長過程において、親の都合やちっぽけな価値観を越え、思惑からはみ出していくことは、困っているのなら別ですが、思い通りではないからといって、ヒントの必要な問題ではないでしょう。

私は、教育・保育関係の式典や会合に出席することがあるのですが、主催者や来賓の挨拶を聴いて、暗い気持ちになったことが、おぼえているだけでも最低4回あります。その内容は「自分の子どもは、順調に立派な大人に育ちました(職業を言う方も多いです)。子育て中の皆さん、今は大変でしょうが、がんばってください。」といったものです。励ましの気持ちからの言葉であろうとは思いますが、育児の成功(正解)を得たかのような「育児の先輩」の言葉に違和感を持ったものです。

また、ネットで「抱き癖」を検索すると、泣いている赤ちゃんを抱っこして、「抱き癖がつく」ことを義母や夫に指摘された、若い母親からの質問と回答がたくさん出てきます。指摘した人は育児のヒントを提供しているつもりでも、母親を不安にさせ、ネット上のヒントに安心を求めさせる結果となっています。

このように、昔からの言い伝えや自分の「成功」経験からの育児論、ネット上の情報など、ヒントが溢れていますが、安心を与えてくれるものだけでなく、不安にさせるものも少なくありません。その中でも深刻なのは、専門家や権威が、間違った科学的根拠を背景に、正解やヒントを押しつけてくることです。

かつて、厚生労働省は、保育士資格の必修科目の中で、狼に育てられた少女の例をあげて乳幼児期の養育の重要性を教えることを、授業の例として示していましたが、「狼少女」はでっち上げとする

